



《主な内容》

- ▽まちのわだい 白神の森遊山道開山式 ほか
- ▽いきいき情報 高齢者肺炎球菌予防接種及び風しん抗体検査を助成します ほか
- ▽お知らせ 「特定地域づくり事業協同組合制度」勉強会開催

《今月の表紙》

5月12日、さいかい緑の少年団(西海小3~5年生)32名と舞戸小緑の少年団(舞戸小4年生)34名が町内5か所街頭募金活動を行いました。



町職員に名刺を手渡しりんご娘

りんご娘が町の魅力を全力取材！

3月28日、弘前市を拠点に活動するダンス&ボーカルユニット「りんご娘」の4人が農業・青森・日本の魅力を発信しているウェブ番組「産地直送 日本最高!!」の撮影のため町を訪れました。

りんご娘は平田町長にインタビュー後、町の特産品であるイトウの養殖場を見学したほか、イトウのランチを賭けたゲームに挑戦しました。

元気いっぱいな4人が鱒ヶ沢町を楽しむ様子は、動画配信サイトYouTubeで公開されている「産地直送 日本最高!!」でご覧いただけます。

鱒ヶ沢スイミングクラブが清掃活動を実施

4月1日、鱒ヶ沢スイミングクラブ（山形宏代表）の会員約20名が、室内温水プール周辺の清掃活動を行いました。この清掃活動は気持ちよく練習ができるようにと15年前から続けられています。

参加者は3班に分かれて、バイパス道路や町勤労青少年ホームの周辺に落ちているごみを一つずつ拾っていき、ごみ袋15袋分のごみを集めました。

清掃活動に参加した神心菜さんは「拾ったごみは、栄養ドリンクの空きビンやコーヒーの空き缶が多かった」と話していました。



タバコの吸い殻も丁寧に拾っていました



清掃活動を行う参加者

(株)杉澤興業が七里長浜海岸清掃活動を実施

4月21日、株式会社杉澤興業（杉澤廉晴代表取締役社長）が「鱒ヶ沢海岸クリーンアップ清掃」として、七里長浜海岸の清掃活動を行いました。

この清掃活動は、本格的な観光シーズンを前に、観光客の皆さまを気持ちよく出迎えらるるようにと毎年行われており、今年で37年目になります。

杉澤社長は「五能線でいらっしゃるお客さまに美しい西海岸を見ていただきたい」と挨拶しました。

当日は、同社従業員のほか、JR東日本秋田支社、町観光協会の職員など60名が参加し、軽トラック2台分のごみを集めました。

わさおの義娘ちょめが鱒ヶ沢駅観光主任に就任

4月24日、町の名誉犬わさおの義娘「ちょめ」が鱒ヶ沢駅観光主任に就任しました。ちょめは平成30年に観光営業見習いに就任してから、営業係や観光営業主任を経て、今年で通算6年目になります。

わさおプロジェクトの工藤健代表は「ちょめにはマイペースに頑張ってもらいたい。お出迎えなどの活躍の場を活かして成長してほしい」と話していました。

観光主任就任式後、ちょめは「リゾートしらかみ」のJR鱒ヶ沢駅到着を歓迎し、乗客をおもてなしました。可愛いちょめのお出迎えに乗客は手を振ったり、写真を撮ったりして喜んでいました。



リゾートしらかみと乗客を歓迎するちょめ



説明を聞きながら基準を確認する生産者

春野菜アスパラガスの出荷説明会開催

4月25日、白神やさいセンターで、つがるにしきた農業協同組合つがる白神統括支店主催のアスパラガス出荷説明会が開催されました。説明会には、生産者ら約70名が参加し、出荷の際の基準となる品質や大きさなどの区分を確認していました。

同支店白神やさい・果実部会の対馬孝アスパラ・そさい班長は「昨年の大雨の影響がどう出るか分からないが、販売目標金額1億500万円を達成できるよう頑張っていきたい」と話していました。

町内で作付けされるアスパラガスは面積、収穫量ともに県内有数で、冬期間に栄養分を蓄えた春採りアスパラガスが5月中旬から収穫の最盛期を迎えています。

光信公の館 今年度の営業を開始

5月1日、光信公の館オープニングセレモニーが行われ、今年度の営業を開始しました。セレモニーでは、平田町長が「今年の企画展は当時の文化や様子を詳しく知ることができる。ぜひ皆さんに見ていただきたい」と挨拶しました。

今年は、常設の津軽藩ゆかりの資料のほか、白神山地世界自然遺産登録30周年を記念し、「白神・赤石川流域の歴史と文化」と題して、赤石マタギの頭領が所持していた巻物や大然を襲った雪泥流についての資料を展示した企画展が7月2日まで行われます。

同日行われた企画展解説会には約30名が参加し、町教育委員会の中田書矢総括学芸員の説明に熱心に聞き入っていました。※企画展の詳しい紹介は16ページをご覧ください。



企画展の展示資料解説会の様子



ブナに耳を当てて音を聞く児童（西海小）

利用者の安全を祈願 白神の森遊山道開山式

白神山地世界自然遺産登録30周年に合わせ、白神の森遊山道ではカメラによる監視など安全対策を講じたうえで4月22日から営業を一部再開しました。

営業再開前の4月20日、町は「白神の森遊山道開山式」を行い、関係者約70名が利用者の安全と施設の発展を祈願しました。式では平田町長が「日々の生活に様々な恩恵を与えてくれる白神山地に感謝するとともに、大切な遺産であることを町内外にPRしていきたい」と挨拶しました。

式終了後には、西海小学校（川浪久和校長）と舞戸小学校（三橋豊校長）の6年生44名がガイド付きトレッキングを体験し、ブナの木やカタクリの花などの自然に触れました。



ガイドから説明を受ける児童（舞戸小）



白神の森遊山道の自然に親しむ参加者（4月22日）

毎月1日は「あじがさわ健康の日」

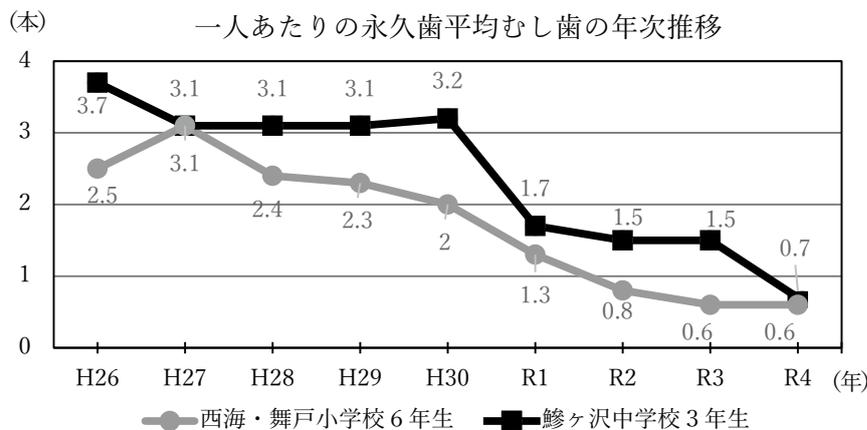
6月のテーマ「むし歯予防」

6月4日～10日は「歯と口の健康週間」

むし歯予防への取組

町の小・中学生一人あたりの平均むし歯本数が全国、県と比較すると多い状況が続いていたため、町では「適切な歯みがき習慣の定着」「糖分を含む食品など、食生活習慣の改善」「フッ化物洗口」などの歯科保健指導に取り組んできました。

その結果、徐々に一人あたりの平均むし歯本数が減っていき、令和4年度は、小学生0.6本、中学生0.7本でした。



健やか力向上推進キャラクター「マモルさん」親子

●むし歯の要因とむし歯予防に重要な3つの対策

要因① むし歯菌 ← 対策① 歯みがき

歯の表面に歯垢（プラーク）となって付着しているむし歯菌を歯ブラシでできるだけ取り除きましょう。また、歯間ブラシやデンタルフロスといった補助道具などを使うと歯ブラシが届きにくい部分も清掃できるようになります。

要因② 食べ物 ← 対策② 糖の適正摂取

食べたり、飲んだりする時間と量を決め、適正に摂取するようにしましょう。

要因③ 歯の質 ← 対策③ フッ化物の利用

歯の質を強くするには、フッ化物洗口、フッ化物塗布やフッ化物配合歯磨剤を使った歯みがきなどが効果的です。

むし歯を予防するためには、むし歯が発生する3つの要因への対策が必要です。

歯を失うと食事だけでなく運動や会話にも影響を及ぼし、生活の質の低下につながります。そのため歯を失うことがないように、歯科医院での定期的な口腔ケアでむし歯の早期発見や歯周病の予防を心がけましょう。

五所川原保健所 こころの健康相談

6月8日(木) 13:00～14:00 電話 0173-34-2108 (要予約)



◀お詫びと訂正▶ 広報あじがさわ5月号に以下の誤りがありました。訂正してお詫び申し上げます。

◆訂正箇所 地域包括センターだより いきいき元気水中運動教室開催曜日

【正】毎週金曜日 【誤】毎週水曜日

高齢者肺炎球菌予防接種費用を助成します

町では、肺炎球菌による肺炎予防のため、初めて肺炎球菌の予防接種を受ける方を対象に、予防接種にかかる費用の一部を助成しています。

助成対象

鱈ヶ沢町に住民票があり、過去に肺炎球菌の予防接種を一度も受けたことがなく、次に該当する方

- ①令和6年3月31日時点で65歳以上の方
(昭和34年3月31日生まれの方まで)
- ②60歳以上65歳未満で心臓、じん臓、呼吸器の機能に自己の身の辺の日常生活活動が極度に制限される程度の障がいや、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいやを有する方

受付期間▶ 通年

接種費用▶ 自己負担額2,000円

(生活保護受給者は無料)

※自己負担額を除く接種費用

(約6,000円)を町が助成します。



申込方法▶ ほけん福祉課健康推進班にお申込みください。予診票をお渡しします。予防接種を受ける際は、各指定医療機関へ事前にお申込みください。

接種時必要なもの▶ 予診票、健康保険証など本人確認できるもの、接種費用2,000円

風しん抗体検査が無料で受けられます

町では、先天性風しん症候群を予防するため、風しん抗体検査及び風しん予防接種費用の助成をしています。

助成対象▶ 鱈ヶ沢町に住民票があり、次に該当する方

- ①妊娠を予定または希望する女性
- ②妊娠を希望する夫婦（事実婚を含む）
- ③妊婦の夫（パートナー）
- ④妊婦の同居家族

※ただし、次に該当する方は対象外です。

- ・過去に「風しん」または「麻しん風しん」の予防接種を2回受けた方
- ・過去に明らかに風しんに罹患したことがある方

検査費用▶ 無料

申込方法

ほけん福祉課健康推進班にお申込みください。助成券を交付します。検査を受ける際は、各指定医療機関へ事前にお申込みください。

実施の流れ

なお、検査の結果、抗体価が基準値以上であれば検査は終了となりますが、抗体価が基準値未満の場合は風しん予防接種を行います。

妊娠初期の妊婦さんが風しんに感染すると、生まれてくる赤ちゃんの目や耳、心臓に障がい（先天性風しん症候群）が起こるおそれがあります。あなた自身と赤ちゃんを守るため、ご家族での実施をご検討ください。

高齢者肺炎球菌予防接種・風しん抗体検査実施場所（指定医療機関）

つがる西北五広域連合鱈ヶ沢病院 ☎72-3111

越前医院 ☎72-5151

あじがさわクリニック ☎72-5200

七ツ石内科 ☎72-2879

※高齢者肺炎球菌予防接種について、やむを得ない事情により、指定医療機関以外で接種を希望する場合はご相談ください。

令和5年度 保健師担当地区一覧

4月からの各地区担当保健師です。“健康づくり”の輪を一緒に広げましょう。
お住いの地区を訪問した際には、お気軽にお声掛けください。

地区名	舞戸地区	鱈ヶ沢地区	鳴沢地区	赤石地区	中村地区
担当保健師	井上 信子	新保 尚子	加藤 恵子	今 優菜	鳶谷 美侑

【6月の乳幼児健診日程】 ※受付時間をご確認の上、ご来場ください。

健 診	健診日 [受付時間]	場 所	対 象	持ち物
1歳6か月児 健 診	6月22日(木) [12:45~13:00]	中央公民館 2階和室	令和3年9・10・11生まれ	母子健康手帳 バスタオル 送付される問診票 ほか

『生活習慣病予防栄養教室』参加者募集

町では、皆さんの健康づくりをサポートするため、栄養教室を開催します。

生活習慣病は自覚症状がないまま進行します。生活習慣病を予防するための食事を知りたい方、自分や家族の健康のために食事を見直したい方は、ぜひお気軽にお申込みください。

対象▶町内在住の方

場所▶鱈ヶ沢町総合保健福祉センター 栄養指導室

時間▶受付8:50~ 調理など9:00~12:00

日程▶

実施月日	内 容	申込締切日
6月23日(金)	男性のための料理教室	6月21日(水)
7月20日(木)	おやこ食育教室	7月14日(金)
8月18日(金)	生涯骨太クッキング	8月16日(水)
9月13日(水)	高校生のための料理	9月8日(金)
10月20日(金)	働き世代のための料理	10月18日(水)
12月7日(木)	お正月料理	12月5日(火)

※上記日程は鱈ヶ沢町食生活改善推進員伝達講習会と併行して行います。

参加料▶1人1回あたり300円(傷害保険料含む)

申込み▶ほけん福祉課 健康推進班(☎147)

(準備の都合上、申込締切は実施日約2日前の平日です。ご了承ください。)

私たちは鱈ヶ沢町の食生活改善推進員です。私たちが学んできた健康づくりのレシピをみんなで作りましょう!



●6月は「食育月間」

☎ほけん福祉課 健康推進班(☎144・145・146・147)



母子支援センターだより



利用者からのメッセージ《第52回》

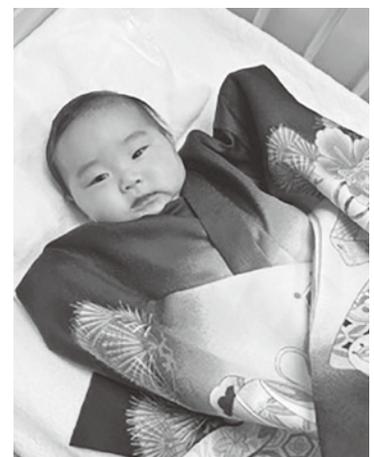
佐々木 万利亜さん(南浮田町)

妊娠中から担当助産師さんにサポートしていただいととても心強かったです。おむつの援助も手厚く、経済面も助かりました。

鱈ヶ沢で出産・育児ができて本当に良かったです。

母子支援センターでは、妊産婦さんをはじめとして、そのご家族が笑顔になれる、ほっと一息つける、安心できる、そんなお手伝いをしていきたいと思っています。

妊娠・出産・育児のご相談や放課後ルーム、母子支援センターに関してご不明な点などございましたら、お気軽に下記までお問合せください。



かいと 凱叶くん

☎ほけん福祉課 子ども家庭班 母子支援センター(☎156) メールアドレス:boshi-center@town.ajigasawa.lg.jp

健康
万歩計

健康万歩計は、西北五医師会が、皆さんが健康で元気に過ごすために必要な情報を提供し、ドクターからのアドバイスを紹介するコーナーです（広報あじがさわでは不定期に掲載しています）。

今月は西つがる歯科医師会より
ご寄稿いただきました。
平田俊介先生

「口腔機能発達不全症」について

「口腔機能」とは、咀嚼・^{そしゃく}嚥下・^{えんげ}呼吸という生命の根幹をなす機能と、構音、表情を作るというコミュニケーションに関連する機能のことをいいます。

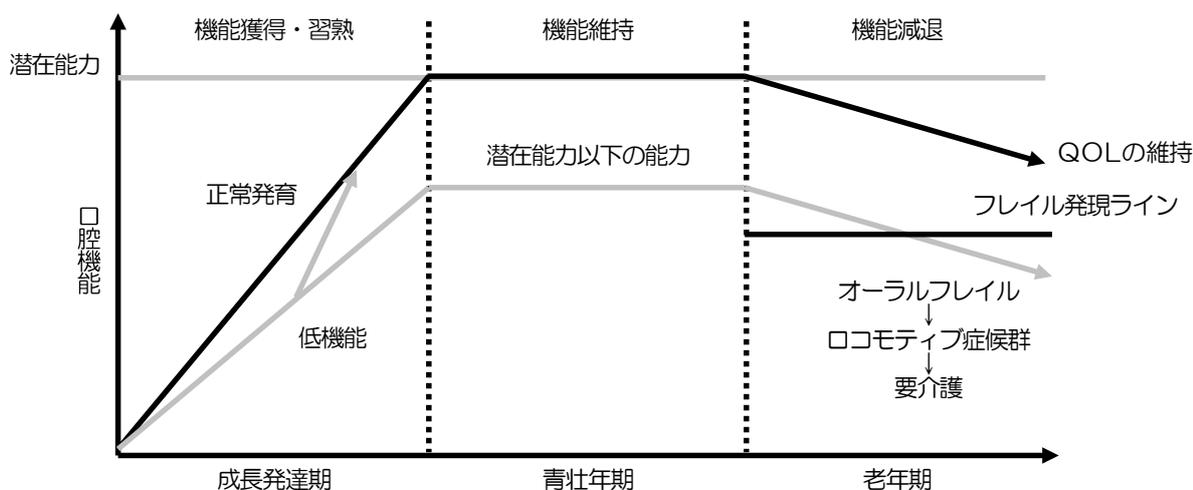
「口腔機能発達不全」とは「食べる機能」「話す機能」「呼吸する機能」が十分に発達していないか、正常に機能獲得ができておらず、摂食機能障害の明らかな原因疾患がなく、口腔機能の定型発達において個人的因子あるいは環境因子に専門的関与が必要な状態をいいます。

老年期の口腔機能の低下を予防し、壮青年期における口腔機能を維持するためには、成長期における健全な口腔機能の発達が必要不可欠になります。すでに発達不全が認められるのであれば、軌道修正もしくは底上げをしてあげる必要があります。

普段何気ないときにポカンと口が開いていたり、

普通に食べているように見えて実は舌の使い方が間違っていたり、顔面全体を使い、苦しそうに食べているケースが見られることがあります。その場合、正常な成長発達のラインに乗っていない、いわゆる発達不全になっている可能性があります。食べている＝正常な発達ではないこともあります。食べるのがやたら早い、やたら遅い、ポロポロこぼしてしまうなど食べることに気になることがありましたら、お近くの歯科医院にご相談ください。

最後に大事なのもう一度言います。生涯における「話す」「食べる」「呼吸する」という口腔機能の維持のためには成長発育期の健全な発育が鍵になっています。子どもたちが持っているポテンシャルをより上げてあげることにより、将来の口腔機能の維持に繋がります。「歯で困ったら」ではなく「食べることで困ったら」歯科医院にご相談ください。



逆算して考えると、老年期にQOLを維持するためには、成長発達期である小児期の間には正常発育を達成させるか、低機能の状態を軌道修正させるかが鍵になる。

<木本茂成、小児医療従事者として知っておきたい小児歯科のトピックス；小児保健研究、第77巻第2号90-97、2018より改変>

空き家等除却事業費助成金

町では、放置することが不適切な状態の空き家等（特定空き家）の除却（解体）を促進するために、解体費用の一部を助成します。詳しくは下記までお問合せください。



対象となる空き家

- ・建築物またはこれに附属する工作物で、居住その他の使用がなされていないことが常態のもの
- ・そのまま放置すれば倒壊など著しく保安上危険または衛生上有害となるおそれのある状態と認められる空き家等

助成対象者

町税を滞納しておらず、次のいずれかに該当する方

- ①助成対象空き家等の所有権を有する方
- ②助成対象空き家等の所有者の相続人である方
- ③助成対象空き家等の所有権を有する方または相続人から空き家等の除却について同意を得た方

助成額

30万円を限度として、事業に要する費用の2分の1を助成します。※1,000円未満は切り捨てとします。

対象となる経費

- ・特定空き家等の解体撤去費用
- ・廃材等運搬及び処理費用

☎・ 閩総務課 防災班(☎317・318)

室内温水プール臨時休館情報

6月2日（金）～4日（日）

青森県高等学校総合体育大会水泳競技会

6月11日（日）

中学校体育大会三地区合同夏季大会

（西北・南・弘前地区合同開催）

6月23日（金）～25日（日）

北部学生選手権水泳競技大会



室内温水プール利用時間

曜日	1回目	2回目	3回目	4回目
水・木・金		13:00 } 15:00	15:30 } 17:30	18:00 } 20:00
土・日・祝日	10:00 } 12:00	12:30 } 14:30	15:00 } 17:00	

※健康維持や衛生管理のため2時間入替制です。

※月、火曜日は休館日です。

☎室内温水プール[☎72-5700]

鱒ヶ沢病院休診情報

都合により、下記外来診療日は休診となります。

休診日▶眼科外来 6月16日（金）

皆さまのご理解とご協力をお願い

いたします。

☎つがる西北五広域連合 鱒ヶ沢病院[☎72-3111]



身体障がい者巡回診査及び更生相談

身体の不自由な方（肢体不自由者）を対象に、医師による無料診査や社会的更生の相談が次の日程で行われます。

診療科目▶整形外科（肢体不自由）

開催月日▶7月5日（水）

受付時間▶9:00～10:00

会場▶五所川原市中央公民館

対象者

- ①身体障害者手帳の交付を受けるために診査を必要とする方及び障がい程度を変更される方
- ②義肢・補装具などの新規交付（再交付）、または修理を必要とされる方
- ③就業・生活・医療・施設入所などの相談を希望される方

当日持参するもの▶身体障害者手帳（すでに交付されている方は忘れずに!）、印鑑（認印で構いません）、保険証

※今年度、再認定の対象者で診断書の提出が必要な方には、個別に通知します。

※診査・相談をご希望の方は、6月30日（金）までに下記へお申込みください。

☎・ 閩ほけん福祉課 福祉班(☎117)



特設人権相談所を開設します

日時▶6月1日（木）

10:00～12:00

場所▶舞戸公民館 講習室

相談内容▶不当な差別、職場・学校で

のいじめ・虐待、相隣間の

トラブル、インターネットでの誹謗中傷・

プライバシーの侵害、ストーカー、セクハラ、

配偶者・パートナーからの暴力（DV）など

担当者▶鱒ヶ沢町人権擁護委員

※相談は無料、秘密は守ります。ひとりで悩まず、お気軽にご相談ください。

☎ほけん福祉課 福祉班(☎116)



「特定地域づくり事業協同組合制度」 勉強会開催

町では、農林水産業、商工業などの地域産業の人手不足解消と担い手・後継者育成を図ることを目的に、標記制度を理解・活用していくための勉強会を開催します。

この制度は、「繁忙期の人手を確保できない…」 「通年雇用したいが安定した雇用機会を提供できない…」 「求人しても応募がない…」などの悩みを抱える法人や事業者に対応できるほか、いくつかの仕事を組み合わせることにより地域で年間を通じて働く場を創出しようとするものです。

人手不足などでお困りの法人及び事業者の皆さん、まずは当制度の仕組みを勉強し、活用について検討してみませんか。ご参加をお待ちしています。

日 時▶ 6月9日（金） 15：00から

※ 1時間半程度

場 所▶ 町役場2階 委員会室

定 員▶ 30名

※参加申込者数が定員を超えた場合は調整させていただきます。

対 象▶ 町内で以下の業種を営む法人及び事業者
農業、水産業、林業、食品加工業、小売業、
宿泊業、飲食業、酒造業、サービス業、介
護事業、建設業など

内 容

[制度の概要について] ※オンライン

総務省自治行政局 地域自立応援課地域振興室
総務事務官 来島晋太郎 氏

[制度の取組み事例等について]

青森県農林水産部 構造政策課 担い手育成グループ
主幹 高屋大介 氏

[情報交換]

今後の参考としたいため出席者から現状における課題などをお聞きます。

申込方法▶ 下記へ電話でお申込みください。

申・問政策推進課 地域経営戦略班(☎336)

6月30日（金）は

【第1期】町県民税の納期限となっています。

～納め忘れのないようお願いします～

□座振替で納付いただいている方は、納期限までに

□座残高の確認をお願いします。

農振除外申請について

町では、農業振興のために利用・保全すべき土地を「農用区域」として設定しています（雑種地、森林なども含む）。

この区域内の土地について、住宅用地や農業用施設用地（倉庫、資材置き場など）といった耕作以外の目的に使用する場合は、町が設定している区域から除外するなどの手続きが必要です。

農振除外の手続きは、約6か月以上の期間を要します。今年の受付締切は6月30日（金）です。詳しくは町ホームページをご覧ください。受付・ご相談は下記までご連絡ください。

申・問農林水産課 農業経営班(☎227)

トラクターなどの届け出を忘れていませんか？

トラクターやフォークリフトなどの小型特殊自動車は、軽自動車税の対象となります。



田畑や作業場のみの使用で道路の走行がない場合でも、地方税法により所有していることに基づいて課税されるため、町に届出しナンバー標識の交付を受ける必要があります。

また、車両を廃車にした際にはナンバー標識を返納する届出が必要です。

なお、農業や営業に使用した車両の軽自動車税は、確定申告等の収支計算上、必要経費に計上できます。

届出に必要なもの

車両情報（車名・車台番号・型式・排気量など）の確認ができるもの、印鑑

車両区分		特殊作業用	農耕作業用
種 類		フォークリフト・ショベルローダ・ミニバックホー・ロータリ除雪自動車など	トラクター・薬剤散布車・コンバイン・田植機など
規 格	車両の長さ	4.7メートル以下	農耕作業用は大きさの要件がなく、最高速度が時速35キロメートル未満であり、乗用装置があるものは小型特殊自動車となります。
	車両の幅	1.7メートル以下	
	車両の高さ	2.8メートル以下	
	最高速度	時速15キロメートル以下	
税 額		5,900円	2,400円

問総合窓口課 課税班(☎186・187)

「鯨ヶ沢はまなす学級」受講生募集

対象▶町内在住のおおむね
60歳以上の方

内容▶健康、歴史、文学、芸術、
スポーツ、視察研修など

受講料▶無料

開講月▶6月・7月・9月・
10月・11月の計5回

鯨ヶ沢はまなす学級開講式・第1回学習会

日時▶6月1日(木) 10:00～12:00 (受付9:30～)

会場▶舞戸公民館 大ホール

内容▶10:00～ 開講式・健康ミニ講座
10:30～ 学習会(講演)

演題▶「笑って元気!楽しく長生き!」

講師▶青山 良平氏(タレント)
山上 進氏(津軽三味線奏者)

申込期限▶5月26日(金)まで



青山良平氏



山上進氏

関・関社会教育課 社会教育班(☎365)

町の小学生などを対象としたスポーツクラブを紹介します

町ジュニアクラブでは新規会員を募集しています。詳細は各団体へお気軽にお問合せください。

(①対象、②活動場所、③活動日、④会費、⑤連絡先)

関社会教育課 スポーツ振興班(☎366)

鯨ヶ沢スイミングクラブ(水泳)

①【幼児コース】5歳・6歳児

【学童コース】小学生

②室内温水プール

③【幼児コース】

木曜日 15:30～16:30

土曜日 15:00～16:00

【学童コース】

水～金曜日 16:30～17:30

土曜日 16:00～17:00

④年会費4,000円

月会費3,640円(週1)

5,940円(週2)

⑤室内温水プール 神 [☎72-5700]

あじがさわジュニアバスケットボールクラブ(ミニバス)

①小学生1年～6年

②舞戸小学校体育館

③平日 17:30～20:00

④月会費2,000円 ※兄弟割引あり

⑤秋山 [☎090-8920-4712]

鯨ヶ沢ジュニア卓球クラブ(卓球)

①小学生1年～6年

②勤労者体育センター

③水・木曜日 18:30～21:00

④なし(練習球購入など必要時徴収)

⑤長谷川 [☎080-2838-9363]

あじがさわアスリートクラブ(陸上競技)

①小学生1年～6年

②舞戸小学校グラウンド

※雨天時及び冬期は舞戸小学校体育館

③火・木曜日 17:30～19:30

土曜日 9:00～11:30

④月会費1,000円

⑤成田 [☎080-6003-9250]

あじがさわ剣道クラブ(剣道)

①小学生1年～6年

②勤労者体育センター

③水曜日 19:00～21:00

④なし(保険料は別途)

⑤長尾 [☎090-9132-6061]

野村 [☎090-7060-3365]

INTI WARA SSF(サッカー)

①小学生1年～6年

②大高山総合公園、鯨中第2体育館

③平日(4～10月) 17:30～19:00

平日(冬季) 17:30～21:00

※4～10月は屋外、冬季は屋内で実施

※土・日・祝日は、試合がメイン

④年会費6,000円、月会費2,000円

⑤山中 [☎090-7665-0307]

清空館(空手)

①小・中学生

②清空館道場(舞戸町北禰98)

③月・水・金曜日 18:00～20:00

④月会費2,000円

⑤加藤 [☎72-4263]

西海B.B.C(野球)

①小学生1年～6年

②西海小学校グラウンド

③木曜日 17:00～

④月会費1,000円 ※入部初月無料

⑤神 [☎090-5238-9400]

丹代道場(相撲)

①小・中学生

②県立鯨ヶ沢高等学校相撲場

③月・火・木・金曜日

④なし

⑤齋藤 [☎72-4354]

鯨ヶ沢三味線クラブ(三味線)

①小学生1年～6年

②舞戸小学校体育館

③火・金曜日(月6回程度)

16:30～17:30

④年会費3,000円

⑤小山 [☎080-5573-9232]

★今月のおすすめ本★

《一般書》「本心」

著：平野 啓一郎／出版社：文藝春秋

舞台は、「自由死」が合法化された近未来の日本。最新技術を使い、生前そっくりの母を再生させた息子は、「自由死」を望んだ母の〈本心〉を探ろうとする。

母の友人だった女性、かつて交際関係にあった老作家…。それらの人たちから語られる、全く知らなかった母のもう一つの顔。

さらには、母が自分に隠していた衝撃の事実を知る――。



《児童書》「大ピンチずかん」

作：鈴木 のりたけ／出版社：小学館

大ピンチを知れば、いつ大ピンチになってもこわくない。

この図鑑は、子どもが会う世の中の様々な大ピンチを、「大ピンチレベル」

の大きさと、5段階の「なりやすさ」で分類し、レベルの小さいものから順番に紹介します。

期待を裏切らない「のりたけワールド」炸裂で、鋭くも暖かい観察眼と、思わず吹き出すユーモアにあふれた1冊。



おすすめ本は、日本海拠点館図書コーナーで借りることができますので、ぜひご利用ください。なお、新刊図書は好評につき、貸出中の場合があります。

1人2冊までの貸出制限にご理解とご協力をお願いいたします。〈予約可〉

開館時間▶ 9:00~18:00 休館日▶ 月、火曜日 (図書コーナーのみ第4木曜日もお休みです。)

返却場所▶ 日本海拠点館・中央公民館・舞戸公民館

☎ 日本海拠点館 図書コーナー [☎72-5555]

軽装での執務についてご理解をお願いします

6月1日～9月30日の期間、町職員はノーネクタイなどの軽装で執務を行います。事務処理や作業の効率化、体調管理の一環として実施しています。皆さまのご理解をお願いします。

こんにちは！地域おこし協力隊です

先月号ではイトウの加工についてのお話をしました。今月号では、その加工されたイトウなどを使用している会員制リゾートホテルを視察した際のことをお話ししたいと思います。

そのリゾートホテルは、とても広大な敷地の中にある大きなホテルで、自分の部屋に行くことさえも迷ってしまうほどでした。そんな高級ホテルの夕食ビュッフェで鱈ヶ沢産のイトウ・ヤリイカ・マダイを使用してもらったのですが、どのメニューも斬新なものばかりでした。イトウのオレンジ風味漬け・イトウのテリーヌなど家庭ではあまりなじみのない調理法で提供していただいたほか、ヤリイカのつみれ揚げ・マダイの昆布めとほうれん草のくるみ白和えなど、たくさんのメニューに活用していただき、調理法によってここまで魚のポテンシャルが引き出されるのかと感動しました。自分で食べて美味しいのはもちろんなのですが、周りの宿泊者が鱈ヶ沢の魚を「美味しい、美味しい」と食べている姿や、何度もおかわりをしている方を見たときには、とても嬉しい気持ちになりました。これからも全国で鱈ヶ沢の魚が美味しく食べられることを願っています。

(地域おこし協力隊 川村 遊)



イトウのオレンジ風味漬け



イトウのテリーヌ



ツイッター
@aji_gyogyo



インスタグラム
@aji.gyo

ツイッター・インスタグラム 更新中！

鱈ヶ沢で獲れている魚をツイッターやインスタグラムで紹介しています。ぜひフォローをお願いします。

**みちのく・ふるさと貢献基金
助成事業**

公益財団法人みちのく・ふるさと貢献基金では、新興企業や、事業拡大を目指して新規事業参入や開発・研究を行う県内の個人、NPO法人及び企業などに対し、必要な費用を助成しています。

応募期間▶7月1日(土)~8月31日(木)

応募方法▶応募期間内に受付票でエントリーのうえ、9月30日(土)までに申請書類を提出してください。

助成金額▶必要経費の2分の1以内で、300万円を限度とします。

詳細は、みちのく・ふるさと貢献基金ホームページ (<http://www.michinokufurusato.or.jp>) をご確認ください。

☎(公財)みちのく・ふるさと貢献基金事務局 [☎017-774-1179]

**事業主の皆さまへ
ハローワークからのお知らせ**

6月1日から県内のハローワークにおいて、新規高等学校卒業予定者を対象とする求人申込の受付を開始します。

また、受理した求人は7月1日から高等学校に公開され、就職を希望する生徒は、夏休み前に応募する企業の絞り込みを行います。

前年度、ハローワーク五所川原管内では、6割以上の求人が6月中に申込みれており、全国的にも求人申込の早期化が進んでいます。優秀な人材の確保のために6月中の求人申込をお願いします。

求人申込について▶求人企画部門
就職支援全般について▶専門援助部門

☎五所川原公共職業安定所 [☎0173-34-3171]

鯺ヶ沢町地域職業相談室のご案内

鯺ヶ沢町地域職業相談室は、ハローワークと鯺ヶ沢町の共同運営施設です。お仕事の内容や応募条件の確認、面接対策や応募書類の書き方など、皆さまのお仕事探しのお手伝いをしています。

また、全国のハローワークで受付した求人票を見ることができ、季節求人も含め随時更新されています。ぜひ、お気軽にご利用ください。

利用日▶月~金曜日
(土日祝・年末年始除く)

時間▶9:30~17:00

場所▶鯺ヶ沢町中央公民館1階
☎鯺ヶ沢町地域職業相談室 [☎72-3124]

**生活に関するお悩みはこちらへ
あんしん相談窓口あじがさわ**

鯺ヶ沢町社会福祉協議会では、生活していくうえで様々な課題を抱える住民の方を支援するための相談を受付けています。

また、相談ツールのひとつとして、メール相談・LINE相談も行っています。ひとりで悩まず、お気軽に下記までご相談ください。

費用は無料、秘密は厳守します。

メール相談用アドレス

ajisya@chic.ocn.ne.jp

LINE相談はこちらからアクセスしてください



☎鯺ヶ沢町社会福祉協議会 [☎82-1602]

**教員として西北地区で働いてみませんか？
~第1回ペーパーティーチャー向け説明会開催~**

教員免許更新制が解消され、令和4年7月1日以降の免許状の取扱いが変更となりました。教員免許はあるものの、教職経験のない方や、様々な理由で教職を離れている方に対して、変更後の免許状の取扱いや、教員の仕事について説明しますので、ぜひ足を運んでください。

日時▶6月4日(日)14:00~15:30(説明終了後、個別相談を実施)

場所▶五所川原合同庁舎1階C会議室(五所川原市栄町10)

申込方法▶電話またはメールで下記へお申込みください。(申込の際は、氏名、電話番号、所持教員免許状、免許取得年月をお知らせ願います)

☎・☎西北教育事務所 総務課 [☎0173-35-2170 / ✉E-SEIHOKU@pref.aomori.lg.jp]

医療法人 泉衆会



セツ石内科

鯺ヶ沢町大字セツ石町27-1

TEL 0173-72-2879



厚生労働大臣認定

今労働衛生コンサルタント・産業医事務所

院長 今 昭人

■受付時間 / 午前 8:30~13:00
午後 14:30~18:00

■休診日 / 木曜日・日曜日・祝日

現金買取 鉄・非鉄・農機具類

株式会社 高橋商事 五所川原営業所

引取りもご相談ください



つがる市柏鷺坂清見 71-16

TEL 0173-26-7576



広報あじがさわ有料広告

第21回 白神山地ブナ植樹 フェスタin赤石川

開催日▶6月25日(日)

植樹場所▶白神自然学校遊々の森
(植樹場所付近まではシャトルバスで移動)

参加費▶大人3,850円、中学生以下3,300円
(苗木代、昼食代、保険代、バス代含む)

申込方法▶電話、FAX、メールにて下
記へお申込み後、参加費を下
記口座にお振込みください。

申込締切▶6月18日(日)

振込先口座▶郵便振替口座 02390-6-22920
白神山地を守る会

※通信欄には「白神山地ブナ植樹フェス
タ参加費」と必ず明記し、シャトルバ
ス乗車希望場所をご記入ください。

シャトルバス乗車場所、出発時間

- ①鱈ヶ沢町役場前 8:10
- ②JR鱈ヶ沢駅前 8:00
- ③日本銀行青森支店横 7:00

団・圃NPO法人白神自然学校一ツ森校
(NPO法人白神山地を守る会事務局兼任)

[☎82-7057 / FAX 82-0015]

[✉shokujusai@shirakami.gr.jp]

初めて手話を学ぶ方のための 体験講座

青森県聴覚障害者情報センターでは、
初めて手話を学ぶ方のため体験講座を
開催します。参加は無料です。

対象者▶青森県内在住の満16歳以上の方
(定員25名、先着順)

日にち▶6月19日(月)、7月3日(月)、
7月31日(月)、8月28日(月)、
9月4日(月)(全5回)

時間▶19:00~20:30

場所▶舞戸公民館 講習室

申込方法▶はがきかFAX、メールなど
で、「西北五地区 手話講習
会希望」と明記し、住所、氏
名(ふりがな)、年齢、連絡
先(電話番号、FAX番号な
ど)をご記入のうえ、下記へ
お申込みください。

申込締切▶6月2日(金) 必着

※受講決定について、別途通知をします。
※定員になり次第、締切とします。

団・圃〒030-0944 青森市筒井字ハツ橋76-9

青森県聴覚障害者情報センター

[☎017-728-2920 / FAX 017-728-2921]

[✉center@aomori-chokaku.jp]

交通安全施設の整備合理化(新設 ・撤去)及び交通規制の見直し

青森県警察では、交通の円滑と安全を
図るため、信号機を始めとする交通安全
施設の整備合理化(新設・撤去)と各種
交通規制の見直しを進めています。

真に必要な場所には、必要な交通安全
施設の整備や交通規制を行い、現状に沿
わなくなった場所には、解除や撤去を進
めるもので取組方針は下記のとおりです。

信号機の整備合理化

信号機の設置基準を警察庁が「信号機
設置の指針」として定めており、これに
該当しなくなった既設の信号機は、撤去
の検討が必要となります。

交通規制について

一時停止や横断歩道などの交通規制に
ついては、警察庁で示す「交通規制基
準」に基づき、道路構造や沿道環境など
に着目しながら実施していますが、交通
環境の変化などにより必要性が低下し、
基準に沿わなくなった場所については、
撤去や見直しを行います。

今後、青森県警による調査で撤去や見
直しを検討すべき信号機、交通規制箇所
などがあった場合、県民の皆さんにご意
見をお伺いする場合がありますので、ご
理解とご協力をお願いします。

圃青森県警察 交通規制課

[☎017-723-4211]

鱈ヶ沢トライアスロン大会終了のお知らせ ～これまでのご支援・ご協力に感謝します～

昭和61年の第1回大会から34年にわたり開催してきた鱈ヶ沢トライアスロン
大会は、令和2年から3年間、新型コロナの影響により休止していましたが、
コロナ対策などによる運営経費の高騰や運営スタッフの不足などにより、今後
の大会開催を継続することは困難であると判断し、本大会を終了することとし
ました。

再開を心待ちにしていた皆さんの皆さまには、大変残念な結果となり、お
詫言申し上げます。

また、これまで大会を支えていただいていた婦人会をはじめとする皆さま、
大変お世話になりました。大会で知り合えた多くの仲間は、大切な宝物となり
ました。長い間本当にありがとうございました。

鱈ヶ沢トライアスロン実行委員会[HP:<https://triathlon.ajigasawa.jp>]

自動車税種別割の納付はお早めに!

令和5年度自動車税種別割の納期限は
6月30日(金)です。お近くのコンビ
ニエンスストアや銀行、郵便局などの金
融機関で納付してください。

また、専用サイト「地方税お支払サイ
ト」からクレジットカードやインター
ネットバンキングで納付できるほか、所
定のスマートフォンアプリを利用して
「eL-QR」を読み取り、電子マネーなど
で納付することもできます。

圃西北地域県民局県税部

[☎0173-34-3141]

～有料広告募集中～

「広報あじがさわ」に

広告を掲載しませんか?

★規格・掲載料一例(町内)★

1号:タテ45mm×ヨコ85mm 5,090円

2号:タテ45mm×ヨコ180mm 10,190円

※詳細は下記までご相談ください。

圃総務課 総務班(☎325・327・328)

広報あじがさわ有料広告

--- 社会福祉法人 音羽会 ---

〒038-2712 鱈ヶ沢町大字長平町字甲音羽山 65-412

介護老人保健施設 ながだい荘(入所・通所)

☎0173-72-1122

グループホーム うぐいすの里 ☎0173-72-1314

〒036-8066 弘前市向瀬字豊田 319-1

住宅型有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅

シニアシティ弘前

☎0172-55-5858

天然温泉、全個室:エアコン・トイレ・洗面台・ミニキッチン
(IHヒータ)付

ホームページ <http://otowakai.or.jp/>



○今年度の鱒高スローガン決定

今年度は、鱒ヶ沢高校創立80周年の記念の年です。

80周年のスローガン「つなげよう絆と力で 永久の栄えを」というテーマのもとに全校が一致団結して、10月21日に挙行される記念式典をはじめとする諸行事を盛り上げていけるよう頑張ってください。



○入学式

4月7日、本校第1体育館において、令和5年度入学式が行われました。

新入生を代表して、安達愛夢さん（木造中出身）が「今日からは、校訓である『自立・進取・和協』を心に刻み、何事にも積極的に取り組む逞しい高校生になるため、日々勉強と心身の錬磨に励みます」と力強く宣誓し、新入生16名が鱒高生としての第一歩を踏み出しました。

入学式後に行われたホームルームでは、一人ひとりがこれからの高校生活に対する抱負を次のように述べています。

- ・中学校とは環境が変わり、新しい友達が増えたので、一緒に楽しい思い出をたくさん作りたい
- ・勉強と部活動が両立できるように頑張りたい
- ・自分で考えて、自ら進んで行動したい

とても前向きな内容が目立ち、高校に入学し環境が変わったことをきっかけに、今までの自分より少しでも成長し、変化させていきたいという思いが伝わってきました。

生徒一人ひとりの成長を温かく見守っていききたいと思います。

○生徒会入会式、部活動紹介

4月11日、生徒会入会式が行われ、2・3年生と新入生が向かい合っており、生徒会長の一戸綾菜さんからの歓迎のことばと、新入生代表の小山内桜羅さん（木造中出身）からの入会のことばが交わされました。

入会式の後には、部活動紹介が行われました。昨年度新設されたゴルフ部からは、今まで練習してきたスイングが披露され、新入生の関心の目が注がれました。多くの生徒が部活動に入り、放課後の校舎が活気に溢れることを期待しています。

新入生代表挨拶

～鱒ヶ沢高校行事予定～
(6月)

- ・2日(金)～4日(日) 高校総体
- ・13日(火) 胸肩神社巡回
- ・14日(水) AED講習会(1年生)
- ・16日(金) 薬物乱用防止教室
- ・24日(土) 体育祭
- ・26日(月) 振替休日



部活紹介 (ゴルフ部)

防災

土砂災害防止月間

※町では「防災出前講座」を実施しています。町内会で自主防災組織を立ち上げてみませんか。講座の申込・お問合せは下記までご連絡ください。

閩総務課 防災班 (☎317・318)

◆6月1日～30日は

土砂災害防止月間です！

国と県では、毎年6月1日から30日までを「土砂災害防止月間」と位置づけ、本格的な豪雨の時期を前に、土砂災害による被害防止に向けて様々な防災・広報活動を実施しています。

県内には約4千か所もの土砂災害危険箇所（鱒ヶ沢町では162か所）があります。山間の沢筋に堆積した土砂や巨石が雨で増えた沢水と一緒に流れ出る「土石流」、地下水の上昇により地盤がゆるみ、地盤全体がゆっくりとすべり出す「地すべり」、雨を含んで脆くなった崖が突然崩壊する「がけ崩れ」…どれも強い雨が原因となり、山や崖がある地域ではどこでも起こるおそれがあります。

昨年は、日本各地で約千件もの土砂災害が発生し、多くの犠牲者がでまし

た。「今まで経験したことのない災害が起こるかもしれない」と心に留め、日頃から危険意識を忘れないようにしましょう。また、町ホームページで公開している土砂災害ハザードマップなどで、自分の住んでいる地域の土砂災害警戒区域等の危険な場所や避難場所・経路を確認するなどして、土砂災害による被害ゼロを目指しましょう。

▲連絡先▼

総務課 防災班

☎72-2111

(☎317・318)

青森県土整備部 河川砂防課

☎017-734-9670

参考URL (防災情報 (砂防))

http://www.prefaomori.lg.jp/soshiki/kendo/kasensabo/dosha_keikai_itrان.html



鼓笛隊セット一式を幼年消防クラブ

へ贈呈 ～コミュニティ助成事業～

鱒ヶ沢地区消防事務組合では宝くじの助成金を活用して、鼓笛隊セット一式を購入しました。

5月11日、同組合は舞戸保育所(吉田諭大園長)で贈呈式を行い、地域の防災啓発活動を行っている舞戸保育所若竹幼年消防クラブへセットを贈りました。

今回贈呈したセットは、6月17日に行われる消防団観閲式など、同クラブが防災啓発活動として鼓笛演奏

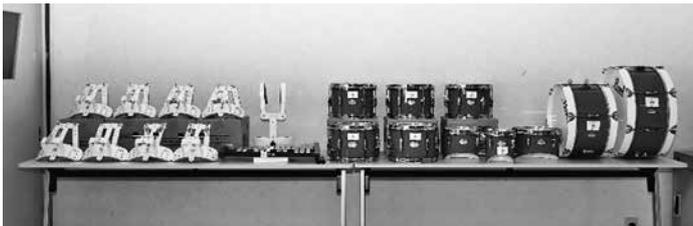
を披露する際に活用されます。

※宝くじ助成金とは、一般財団法人自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業で、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図り、地域の健全な発展と住民福祉の向上に寄与することを目的とする事業です。

閩鱒ヶ沢地区消防事務組合

☎72-4527

若竹幼年消防クラブ太鼓贈呈式



【鼓笛隊セット一式】

スネアドラム2台、テナードラム3台、バスドラム2台、ソニックカットマーチングタム1台、マーチンググロッケン1台、キャリングホルダー7個



光信公の館オープン・企画展を開催中 白神・赤石川流域の歴史と文化



津軽藩発祥の地・種里城跡にある資料館「光信公の館」が5月1日にオープンしました。今年、白神山地世界自然遺産登録30周年を記念し、白神山地の恵みにより育まれてきた赤石川流域の歴史と文化を紹介する企画展を開催しています。

主な展示資料をトピックでご紹介しましょう。

■白神の森の縄文遺跡

黒森にある「白神の森遊山道」は、白神山地の自然を身近に体験できるスポットとして知られます。実は、この白神の森のすぐ近くに、縄文時代の「沼の沢遺跡」があるのをご存じでしょうか。発掘調査は行われていま



企画展では、赤石川流域の遺跡出土品、絵図や古文書、マタギ資料、写真パネルなど約80点を展示



種里八幡宮「永宝日記」「年中日記」
江戸時代後期から明治時代まで80年余りにわたり赤石沢目の日々の出来事が記されている

■赤石沢目の里の暮らし

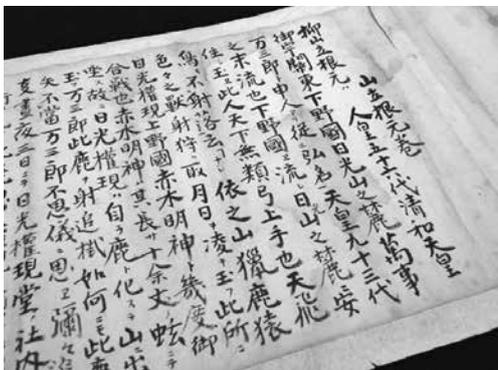
白神山地は、そこから流れ出る赤石川の源であり、地元の人々が「赤石沢目」と呼ぶ流域の人々の生活を支えてきました。その生き生きとした暮らしが、多くの古文書からうかがえます。種里八幡宮宮司・奈良家の「永宝日

記」が、縄文時代後期・晩期（4000〜2200年前）の土器・石器が開墾などで多量に掘り出されており、今回その一部を展示しています。標高約250mという山奥の高地ですが、白神山地の豊かな恵みを受けて、縄文時代の昔から、この地に確かな暮らしがあったことを物語る遺跡といつてよいでしょう。

■赤石マタギ

赤石マタギは、赤石川沿いの奥地にある一ツ森・大然の両集落を中心に、狩猟期にマタギの組織をつくりクマ狩りを行っていました。目屋マタギと並び、白神山地におけるマタギ集団の代表的存在でした。藩政時代、藩主からクマの狩猟を認められた「御用マタギ」であり、全国的にその名を知られていたとされます。

今回の企画展では、大然の吉川家に



マタギの巻物「山立根元巻」
マタギの始祖が日本国中の山で狩りをするを認められたという由来が記されている

歴史さんぽのお供に

赤石川流域の名所・旧跡をまとめたガイドマップを「光信公の館」で配布中（記念ロゴ付・限定100部）。



白神山地と赤石溪流の観光を考える会作成

伝わるマタギの巻物「山立根元巻」を展示。マタギが山に狩りに入る際、シカリ（頭領）が肌身離さず持ち歩いたとされる巻物で、全国的に類を見ないものとされています。巻物の中身は絶対他人に見せてはならないとされており、今回、30年ぶりに特別展示させていただきます。

企画展では、この他、昭和20年の大然雪泥流、昭和47年の赤石川洪水などの様子も写真パネルで紹介。赤石川流域の暮らしは、災害との戦いの歴史でもあったことがわかります。赤石川は里の人々に山の恵みをもたらすと同時に、時に災害の試練も与えながら、深みのある歴史や文化を育んできたといえるでしょう。

白神山地の魅力は、自然の豊かさだけでなく、その恵みや厳しさと共生してきた人々の暮らしの中にも息づいています。白神山地をめぐる歴史と文化の魅力をたずねて、ぜひ企画展に足を運びください。（町学芸員 中田）

鯨ヶ沢の民俗

[第25回]

津軽地方における旧修験家の比較④

つい先日まで、私、さいたま市浦和区におりました。訳あって、1か月間ホテル暮らし。毎朝、埼京線に揺られて通勤。もちろん、帰日も埼京線に揺られてホテルへ戻る…。そんな日々を過ごしておりました。

埼京線というのは、「埼玉」と「東京」をつなぐ路線で、もともとは、昭和後期に通勤用として建設された路線です。よって、朝も夕も慢性的に激混み。さらには、ただでさえ混んでいるというのに、遅延が頻繁に起こり、ダイヤが乱れに乱れて、これが乗車率をさらに上げる始末。幾度も人混みに押しつぶされ、その度に（二度と乗ってなるものか…）と静かな怒りに震えておりました。

一方、恋しく思ったのは、五能線です。大きな窓から見えるリング畑、凜とした岩木山、そして雄大な日本海。冬季のダイヤの乱れは、埼京線に匹敵するものがありますが、「満員電車」とは無縁の人生を送ってきた私にとっては、やはり、自然豊かな景色の中を進む路線が性に合いますね。久しぶりに乗りたいなあ。

さて、前号では、旧修験家のある小森集落と弘前市大沢集落の、地域にお

ける共通性について見てきました。今号では、それら共通項を振り返り、考察を加えたいと思います。

小森・大沢両集落、もしくは周辺地域からは、12世紀頃の経容器きょうようきが出土しており、津軽地方においては最も古い歴史性を有する地域であることを紹介しました。歴史的に古く、また経塚という信仰の拠点になり得るような場がある地域に、旧修験家があることは、留意しておくべきことだと私は考えています。中世における宗教的空間と、近世における修験者の存在を、直接的に結ぶことはできませんが、しかし、小森村へやってきた榮善えいぜん*や、出羽三山から堂ヶ平へやってきたという池田法印の動向からは、修験者が特定の地域に定住する際、宗教的な文脈を有する地域が選定の指標になっていることが考えられます。この可能性における論拠の提示については、文献調査や他の事例における検討が必要であるため、現段階では1つの可能性として挙げるにとどめておきます。

（青森県民俗の会 櫻井欽太郎）

※榮善については広報あじがさわ令和元年10月号をご覧ください。

日本海中部地震40周年 鯨ヶ沢町・弘前市でパネル展開催

昭和58年（1983）5月26日正午、秋田県能代沖を震源地としたマグニチュード7.7の日本海中部地震が発生。沿岸各地に津波が押し寄せ、内陸では住宅や道路が損壊するなどの震災に見舞われました。

津波による県内死亡者は17人、北海道・秋田県を合わせて全体では104人が犠牲となりました。わが町では、赤石漁港の護岸工事現場で作業中の20人が海に投げ出され、うち3人が死亡しています。日本海側に津波はないという「常識」をくつがえしたこの地震は、沿岸の住民に大きな衝撃を与えました。

今年、令和5年（2023）5月26日、日本海中部地震は発生から40周年を迎えます。町教育委員会では、弘前市教育委員会との共催により、当時の鯨ヶ沢町・弘前市をはじめ近隣自治体の被害の状況を振り返るパネル展を開催しています。多くの皆さんに、過去の教訓として歴史を振り返っていただければ幸いです。

（町学芸員 中田）

鯨ヶ沢会場

場 所：海の駅わんど1階（見学自由）
期 間：5月25日（木）～6月11日（日）9：00～18：00
問合せ：町教育委員会社会教育課（☎364）

弘前会場

場 所：弘前市役所 岩木総合支所2階ラウンジ（見学自由）
期 間：5月25日（木）～6月9日（金）8：30～17：00（土日を除く）
問合せ：弘前市立博物館 [☎0172-35-0700]



漁船が打ち上げられた小泊漁港



鯨ヶ沢漁港に流れ込む津波



津波に襲われる北金ヶ沢漁港

青森県知事選挙

投票日 **6月4日(日)**

投票時間 **7:00 ~ 20:00**

(※一ツ森、深谷、芦荻、長平の投票所は19:00までです。)



投票できる方

- ・日本国民であること
- ・平成17年6月5日以前に生まれた方
- ・令和5年2月17日までに町の住民基本台帳に登録され、引き続き3か月以上町内に住所を有する方

期日前投票〔期日前投票が簡単に行えるようになりました！〕

投票日当日、仕事やレジャーなどで投票所に行くことができない方は、期日前投票ができます。

■期間 5月19日(金)～6月3日(土)

■時間 8:30～20:00

■場所 町役場1階 町民ホール

※投票所入場券(裏面に期日前投票用紙請求書が印刷されたもの)は1人につき1枚のはがきサイズです。投票権を持つ方一人ひとりに入場券を送付していません。

- ① ご自宅に届いた投票所入場券裏面の記載事項をご確認のうえ、ボールペンで太枠部分(日付・氏名・生年月日・住所)を記入してください。(右図参照)
- ② ①を期日前投票所に提出し、投票します。

第14投票区の皆さまへ

(坂本一・坂本二・浜毛・上野・鳴戸ヶ丘・館・舞戸東町・みどり団地 地区)

青森県知事選挙の**第14投票区投票所**は「**日本海拠点館**」です。お間違いのないようよろしくお願いいたします。

鱒ヶ沢町選挙管理委員会

☎72-2111(内263)

期日前投票用紙請求書(入場券裏面)イメージ

期日前投票用紙請求書(兼宣誓書)			
			令和5年〇月〇日
氏名	鱒ヶ沢 太郎	生年月日	大正 昭和 〇年 〇月 〇日 平成
現住所	鱒ヶ沢町 大字 〇〇町 字 〇〇〇		
選挙人名簿に記載されている住所	(現住所と異なる場合のみ記入)		
<p>私は、令和5年6月4日執行 青森県知事選挙の当日、次のいずれかの期日前投票の事由に該当する見込みです。</p> <p>このことが真実であることを誓い、投票用紙の交付を請求します。</p> <p>○仕事、学業、地域行事、冠婚葬祭その他の用務に従事</p> <p>○用事又は事故のため、投票所のある区域の外に外出・旅行・滞在</p> <p>○疾病、負傷、出産、老衰、身体障害等のため歩行が困難又は刑事施設等に収容</p> <p>○交通至難の島等に居住・滞在</p> <p>○住所移転のため、町外に居住</p> <p>○天災又は悪天候により投票所に行くことが困難</p>			

今月の戸籍の窓

※下記は、関係者に確認のうえ、了承を得た方のみ掲載しています。

お悔やみ申し上げます(4月16日～5月15日届出分)

松浦洋三	(78歳)	本町一丁目
井上唯廣	(86歳)	建石町
太田正光	(76歳)	釣町
一戸まり子	(90歳)	中村町
長谷川光昭	(79歳)	大和田
梅庭ハツエ	(92歳)	小夜
太田良一	(95歳)	種里町
神萬次郎	(93歳)	小屋敷町
鍋谷麗子	(75歳)	本町一丁目
後藤由紀子	(73歳)	漁師町
長谷川ヤツエ	(92歳)	南浮田町

鱈ヶ沢町の人口(令和5年4月末現在)

男 4,147人(4,165 - 18) 女 4,726人(4,723 + 3)
計 8,873人(8,888 - 15) 世帯数 4,387(4,386 + 1)
※カッコ内は先月との比較

交通事故発生状況(令和5年4月中)

発生件数 4件(+ 2) 死者数 0人(± 0)
傷者数 4人(+ 2) ※カッコ内は前年との比較
《お問合せ》鱈ヶ沢警察署交通課 (☎72-2151)



法テラス鱈ヶ沢通信 Vol.91



お世話になりました

私が、鱈ヶ沢に赴任して約2年半が経ち、令和5年5月末で法テラス鱈ヶ沢法律事務所から異動することとなりました。

新型コロナウイルス対策で大変な面もあった2年半でしたが、スキーに行ったり、ドライブをしたりと公私ともに充実した時間を過ごすことができました。異動後にも、温泉に入りに来たり、ラーメンを食べに来たりと西津軽郡に来たいと思っております。

約2年半という短い期間ではありましたが、多くの方に支えていただいたおかげで、日々の業務を行うことができました。本当にありがとうございました。後任の伊藤弁護士もよろしくお祈りします。

弁護士 遠藤 弘士



遠藤弁護士

【法テラス鱈ヶ沢法律事務所の概要】

- ◆所在地 〒038-2761
鱈ヶ沢町大字舞戸町字後家屋敷9-4
鱈ヶ沢町総合保健福祉センター内
- ◆業務時間 月～金 9:00～17:00
(土・日・祝日は休業)
- ◆電話番号 050-3383-8369
- ◆業務

①法律相談(面談による相談。★事前予約制★)

- ・有料での法律相談
- ・無料法律相談(収入や預貯金が少ない方。ただし、刑事事件に関する相談は対象外。)

※65歳以上のご高齢の方、障がいや病気で外出ができない方など、法律事務所へ赴くことが困難な場合には、弁護士による出張法律相談ができる場合があります。お気軽に法テラス鱈ヶ沢法律事務所までお電話ください。

②事件の受任

訴訟手続代理業務や債務整理代理業務など

～鱈ヶ沢町にお住まいのみなさまへ～

弁護士に相談することなのか分からない場合でもお気軽にお電話ください!!
お待ちしております。



桜のなかを散歩する花見客

大高山総合公園が開園 花見客などでにぎわう

4月15日、大高山総合公園が開園し、それに合わせ15日、16日の2日間、ゴーカートやバッテリーカー、テニスコートが無料開放されました。園内は、例年よりも早く開花した桜の下でお花見を楽しむグループや、遊具で遊ぶ親子連れなどでにぎわっていました。

また、23日には、大高山総合公園を会場に町教育委員会主催のあじがさわウォークが開催され、参加者約40名が桜の咲いた園内を散策しました。

町社会福祉協議会が桜をライトアップ

社会福祉法人鱈ヶ沢町社会福祉協議会（平田衛会長）は4月13日から15日までの夜間、敷地内のソメイヨシノ84本をライトアップし住民らの目を楽しませました。

これは、町を活気づけようと今年初めて企画されたもので、白神山と赤石溪流の観光を考える会と町社協が昨年まで行っていたせん定した桜の枝配布の代わりに行われました。

夜桜を見にきた方からは「近場で夜桜を見ることができて子どもも喜んでいる」「ライトアップされた桜がとてもきれい」といった声が聞かれ、町社協の井上雅也事務局長は「関係団体などの協力もあって実行できた。来年も続けていきたい」と話していました。



明るく照らされた桜を見上げる子どもたち

ゲラちゃんが探る!

株式会社^{コンベイ}CONVEY（建石町）
 代表取締役社長（料理人・フードアーティスト）
 松木 絵美奈さん
 素材料理人（シェフ） 横田 渉さん

昨年8月に東京都世田谷区から町に移住してきた株式会社CONVEYの松木さん（左）と横田さん（右）に話を伺いました。

株式会社CONVEYとはどんな会社？

松木：パック詰めにしたパーティー料理などを通信販売しています。主に鱈ヶ沢産食材を使っています。

鱈ヶ沢を知ったきっかけは？

松木：町内のこども園でのワークショップがきっかけです。それで、食材がすごく豊富な点にシェフ（横田）が惹かれて。

横田：私たちは移住前から畑など産地に直接足を運んで、生産者さんとのコミュニケーションを大事にしてきました。作っている環境などを知った上で料理を作っていきたいので。これから鱈ヶ沢町で深く付き合っていける生産者さんを見つけたいですね。



大切にしていることは？

松木：「食で世界をハッピーに」です。食べることは全てにおいて大事なことです。食を大切にできる人は、暮らしや生活も大切にできる人だと思います。

町の良いところは？

松木：山菜やキノコがすぐそこで採れるのには驚きました。

横田：玄関前で見上げたときの星空もいいよね。

今後、計画していることは？

松木：今年、この場所を活かして、食を通じて人が集まったり、つながりが生まれたりするようなイベントを行う予定です。ゆくゆくは、滋味深い季節を楽しみながら、暮らしを楽しめる場所にしていきたいですね。